

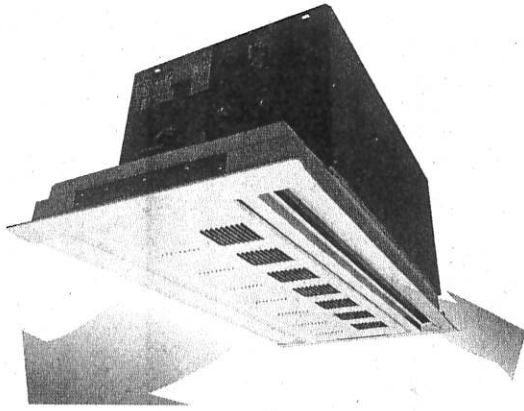
空気除菌システム「健康空調®」

UVCランプでウイルス除去

空調専用噴霧ユニット 大空間をミストで除菌

新晃工業

新晃工業(社長・末永聡 氏)の「健康空調®」は、高出力の紫外線照射が可能エアハンドリングユニット(AHU)やファンコイルユニット(FCU)の内部に超



高出力UVCランプ搭載カセット型FCU「CP-BU型」

分解・除去することで、クリーンな空気を室内に供給する空気除菌システム。

この高出力UVCランプを搭載したカセット型FCUがCP・BU型であり、計算上ウイルスを九九・九%除去できる。既設のCP型FCUへの搭載も可能であり、機器本体への大掛かりな工事は不要。天井、パネルの交換と簡単な接続工事だけで、容易にUVCランプ搭載機器へグレードアップすることができる。

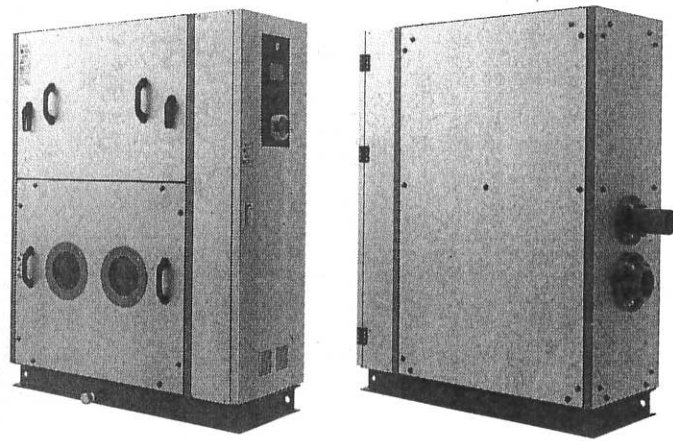
①UVCランプにはガラス管に飛散防止処理、②組込まれる各種部材には紫外線劣化のない耐久性素材を使用、③点検用中央パネルを開けるとUVCランプが消灯する安全装置を搭載、④居室への紫外線漏えいを

抑制した内部構造といった安全対策を施しており、メンテナンス作業や取扱者への安全も配慮している。

同社技術本部第二テクニカルセンターの小田久人部長は「健康空調®は、医療・福祉施設における院内感染のリスク軽減に効果を発揮するほか、不特定多数の人が行き交う公共施設などの安心・安全な環境の実現、オフィスなど職場環境の改善・向上、食品工場などにおける浮遊菌対策、文

教施設の集団感染対策など、さまざまな場所でお役に立っていただける。」と話す。

同社、NSFエンゲージメント(社長・廣松茂氏)、東洋熱工業(社長・谷口昌伸氏)、広沢電機工業(社長・佐々木晃氏)、空間除菌(社長・森久康彦氏)が、昨年からの販売を開始した空調専用噴霧ユニット「DVAC-4000」は、空調ダクトを介してマイクロミスト化した除菌剤



空調専用噴霧ユニット「DVAC-4000」

を大空間に行き渡らせることで除菌効果を発揮する大空間向け除菌システム。ミストには、食品添加物、殺菌剤メーカー、三慶(会長兼CEO・合田学剛氏)が製造特許を持つ、多様な細菌・ウイルス・カビに対して優れた除菌力を有する「クロラキ酸水」(亜塩素酸水の希釈液)を利用する。空間除菌が開発した専用の噴霧ユニットによってマイクロミストを生成。ミストは、独自の特許技術によって一般的な加湿器の十分の一から二十分の一にあたる〇・三〇・五μmの粒子

径を実現、ブラウン運動によって空間全体にすばやく拡散し、一定の粒子数を長時間浮遊させることが可能である。同ユニットでは、このミストを既存の空調設備を介して大空間に行き渡らせることで、空気中に浮遊もしくは壁などに付着する細菌やウイルスなどを除菌する。同ユニット一台で床面積七百五十平方メートルの空間(天井高約三・五メートル)をカバーする。

同社技術本部研究開発部の村田寧部長は「本システムは、コンサートホール

「Zep」(セップ)を運営するZepホールネット複数の回にわたって実施し、有効性を確認している。新設だけでなく、既設の空調設備に後から容易に設置することが可能で、大空

間に新たに除菌システムを導入することができる。また、既設の空調設備と連動、またはタイマーによる自動運転制御もできる」と語る。村田部長は「今後も、健康空調®、大空間向け除菌システムのご提供や、さらなる技術開発を通じ、新型コロナウイルスなどの感染拡大防止に貢献していきたい」と語った。